

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ 2012」 「雨竜沼の浮島の秘密」のご案内

たきかわ環境フォーラム代表 平田剛士
事務局長 越後弘
073-0034 滝川市空知町 2-6-31 滝川市森のかがく活動センター内
電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)
<http://ecoup.la.coocan.jp/>



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。

さて、ご高評をいただいている市民向け環境講座「エコカフェ」(第6回)をきたる1月26日、滝川市総合福祉センターで開催します。ひとりでも多くのみなさまに関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

エコカフェ 2012 (第6回)「雨竜沼の浮島の秘密」

【日時】2013年1月26日(土曜)午後1時半～午後3時

【会場】滝川市総合福祉センター第5講習室(滝川市明神町1丁目5番29号)

【話題提供】佐々木純一さん(雨竜沼湿原を愛する会)

【入場料】無料(いれたての「季節のブレンドコーヒー」=100円を用意しています。マイカップをご持参下さい)

【お申し込み】不要

【お問い合わせ】電話／ファクス 0125 24 2447 (越後)

【主催】たきかわ環境フォーラム

【内容】

樺戸山地の北部、恵岱岳溶岩流の凹地に発達している雨竜沼湿原(道指定の天然記念物、国定公園特別保護地区、ラムサール条約登録湿地)は、道内の山地湿原としては最も規模の大きな高層湿原(面積約101ha)として知られています。独特の生態系が発達し、開花期には多くの野草ファンが訪れますが、ふところ深いその自然環境には、まだまだたくさんのナゾや不思議が残されています。NGO「雨竜沼湿原を愛する会」のリーダーの一人として、長年この湿原環境の保護と研究活動に貢献している佐々木純一さん(雨竜町在住)を講師に迎え、最新の報告をうかがいます。

※佐々木さんは過去のエコカフェ「雨竜沼湿原に魅せられて」(2008年)、「雨竜沼湿原へのいざない」(2009年)でも話題提供くださっています。